

Q. BRIDGECOM X5 を手元でボタンを押しながら喋ることはできないの？

A. 現状では、常に同時通話状態となっており、通話しない時に TALK ボタンで通話解除する仕様となり、一般的な無線機（単信方式）とは逆の使用方法となります。

BRIDGECOM X5 はハンドフリーで通話時間に制限なく多人数で同時通話できるというのが一番の特長です。

一般的な無線機は PTT ボタンを押しながらでないと通話ができないため、通話するためにどちらかの手がふさがってしまいます。

BRIDGECOM X5 は、一度通話状態になれば解除するまでは、繋ぎっぱなしとなり、押して通話するという動作が不要です。

そのため、両手が空きハンドフリーでの無線通話が可能となります。

しかし、常に相手に自分の音声が行きわたることによって、使い勝手に不便さやストレスとなる場合は、『「TALK」状態にするのは、基本的に話す時のみ』と使用者間で統一して頂くことをお勧めします。

『話す前に TALK ボタンを押し、話し終わったら再度 TALK ボタンを押す』という一連の動作を習慣にして頂ければ、ボタンを押しながら話すことよりも、長い通話になってもご負担なくご使用頂けると当製品の良さがお客様にご理解頂けると弊社では考えております。

また誤操作防止のため、TALK ボタンは 1～2 秒程度長押しして使用する設定となっております。これは誤ってボタンを押してしまわないようにするためのものになります。

尚、手元で ON/OFF が切替できるスイッチ（ケーブル上に設置）と TALK ボタンを連動することができる変換ケーブルを現在商品化に向けて開発中です。

何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

2017 年 12 月 1 日
株式会社ベアリッジ